

中リー 光ジュニア 通信

Vol.02

2024.7.16.

野外活動研修

2024年6月1日(土)実施

会場:周防の森ロッジ

リーダーとしての力を

今回の講座は野外炊事とレクリエーション活動を中心に行い、火起こしや火の管理、調理の仕方、ゲームの進行の仕方などを学びました。

レクリエーション活動では、高校生リーダーが中心となって、「サケとサメ」や「9マス鬼ごっこ」等、どこでも簡単にできるゲームを紹介してくれました。中学生会員はレクリエーションを楽しみながら、雰囲気づくりや進行の仕方を学びました。高校生の上手な進行のおかげで、初対面の会員とも緊張することなく楽しくふれあうことができました。

この夏は小学生との野外炊事や工作、レクリエーション活動、マリンスポーツ体験など、いろいろな道具を使用したり、自然の中で活動したりと、日常では味わえない、様々な体験が待っています。

今回の講座での経験を生かして、参加者みんなが安全に、楽しく活動ができるように、中学生リーダーとして活躍してくれることを期待しています。



中学生リーダー養成講座・光ジュニアクラブ事務局

みんなで守る みんなの笑顔

今回は講座の中で KYT (危険予知トレーニング) を行いました。
野外炊事で火を扱ったり、調理をしたりする時や、室内・屋外で活動する時にどのような危険が潜んでいるかをみんなで考えました。

物の管理の仕方や道具の扱い方、人の動きなどいろいろな視点から安全について考え、ちょっとした気のゆるみや、単独行動などがけがや事故につながることを、グループで話合いました。

参加できなかった会員も含め、今回学んだ視点を大事にして、みんなで支え合いながら楽しく活動してほしいと思います。



【グループの意見の一部】

床にゴミが
落ちた。

物の管理が
できていな
かった。

ものを自分
一人で運ん
でいた。

火の粉が散
っていた。

走っている
人がいた。

かまどの近
くに燃えや
すいものが
あった。

しゃもじを床
に落とした。

話し声が多
く周りの音や
声が聞こえ
にくかった。

煙が目に入
った。

まきを多く
入れすぎた。

かまどの周
りに人が多
くいた。

机がこげて
しまった。

低 高

感じた危険度

参加者の声 *アンケートより一部抜粋

- 身近な危険についてグループで考えることができた。
- みんなが安全でいられるようしっかり見てサポートすることができた。ふり返りをしたことで次につなげられると思う。
- 自分の班だけでなく、他の班の人たちや、周りのことに気を配りながら活動できた。
- 料理はあまり得意ではないけど、みんなで協力するとできた。
- それぞれが同じ仕事ばかりをするのではなく、6人全員で協力して活動できた。
- (レクリエーションで) 高校生が例を使って分かりやすく説明をしてくれたので、とても分かりやすかった。デイキャンプの時の参考にしたい。
- 説明がまだまだなので、少しずつ成長していけたらと思う。みんなで仲良くやっていたのでよかった。



途中加入も随時受付中

申込は各中学校の担当の先生
または 右側の QR コードから

地域部活動移行
WEB サイト



講座の情報や活動の様子などを

写真📷や動画📺で紹介しています

中リー・光 Jr クラブ
ホームページ

